



教育目標

つよく かしこく 豊かな心

目指す子どもの姿

- ・共に学び合い、意欲をもって学習する子
- ・自分や友達のよさを認め、支え合って行動する子
- ・健康・安全に気をつけ、進んで体を動かす子



重点目標

- ・「学ぶ楽しさ」「できる喜び」が実感できる授業の追求（知）
- ・他者の思いに共感し、よさを認め、協力し合う活動の推進（徳）
- ・自身の健康、成長を体感できる機会の創出（体）

重点目標のキーワード：「実感！共感！体感！」

目標に向けた具体的取組

実感！

知育（まなび）

学びに向かう力の育成

- 基礎・基本の学習内容の定着
- 自らの問いを追求し、他者と協働して学ぶ意欲・態度の醸成

「楽しさ」「喜び」を実感する子

共感！

徳育（こころ）

豊かな人間性や社会性の育成

- 他者と認め合い、優しく接し合える心の育成
- 人間関係づくり能力の向上

相手の「気持ち」に共感する子

体感！

体育（からだ）

生活習慣を向上させる意識の育成

- 進んで体を動かす機会の増加
- 生活マネジメント力の向上

自分の「健康・成長」を体感する子

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

- ・個別最適な学び(指導の個別化・学習の個性化)の実現
- ・協働的な学びの実現
- ・ICTの積極的活用

子どもの学びを支える教職員集団

- ・子どもの主体的な学びを支援する指導力の向上
- ・多様なスタッフ等と連携したチーム力の向上
- ・業務改善、働き方改革の推進

取組の成果目標

知育(まなび) <成果目標>

- ①国語、算数のワークテストにおいて、全校児童の全単元の平均点を85点以上にする。
- ②「学び合う」活動に進んで取り組む児童の割合を85%以上にする。

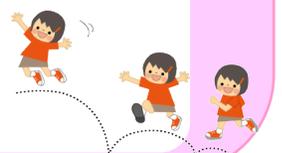


徳育(こころ) <成果目標>

- ①学期末の児童アンケートで、「学校で勉強したり生活したりすることは楽しい」と肯定的評価を90%以上にする。
- ②学期末の児童アンケートで「誰にでも進んであいさつをしている」の肯定的評価を90%以上にする。

体育(からだ) <成果目標>

- ①体を動かすことが好きな子どもを90%以上にする。
- ②情報端末の利用時間が1日2時間以内を守ることができた子どもを70%以上にする。
- ③給食で赤・黄・緑をそろえて食べるようにしている子どもを90%以上にする。



保護者・地域とともに歩む開かれた学校づくりの推進

重点取組項目

- ・新発田市授業スタンダード
- ・しばたの心継承プロジェクト
- ・食とみどりの新発田っ子プラン
- ・特別支援教育
- ・人権教育、同和教育

家庭・地域との連携の充実

- ・PTA
- ・学習支援ボランティア
- ・地域コーディネーター
- ・学校保健委員会
- ・避難所運営委員会
- ・米子小学校後援会
- ・れんぎょうパトロール
- ・学校関係者評価
- ・図書館、公民館
- ・閉校事業実行委員会

積極的な情報公開

- ・学校説明会
- ・参観日
- ・ホームページ
- ・各種行事の公開
- ・各種たより
- ・懇談会
- ・学校評価

保・小・中の連携推進

- ・体験入学
- ・情報交換会
- ・中学校区連携協議会
- ・新小学校開校準備委員会